

# むかしの自然に戻したい

羽幌町の環境を守る基本計画の策定に向けて  
第2回目の町民会議が開催されました

環境計画町民会議「羽幌町の環境を守る基本計画策定にかかる町民会議」の略称の2回目の会議が8月24日、26日天売、焼尻、羽幌の各地区で開催されました。

今回のテーマは「天売・焼尻・羽幌それぞれの地区の自然環境で課題・問題点となるもの」です。

2時間にわたりグループで話し合い一枚の大きな模造紙にグループの意見をまとめ、それを各班ごとに発表しました。主な意見として海・川の汚染や、ゴミの漂着が生き物に与える影響

など心配されました。また、特徴的には羽幌地

区で昭和30年代の身のまわりの自然に戻したいという意見が複数の班から出されました。

主な話し合いの内容は次のとおりです。

## 天売地区

海洋汚染・海岸へのゴミの漂着、雨が降ると二日、三日海が濁る、ねこ・カラスの増加、海鳥の減少、ゴミのポイ捨て、島民のモラルの低さ、などです。

そして「これでいいのか天売島」と「よこれによって減る自然・生き物」として意見をまとめました。



## 焼尻地区

海洋汚染・海岸のゴミ・海岸の汚染、かもめ・ねこ・カラスの増加、樹木の枯れ・老木化、ゴミの始末・ポイ捨て、生活排水の問題、島民のモラルの低下、自然環境への意識不足などです。

そして「自然との共存整備される自然・そのままの自然」、「救おう我らの焼尻」として意見をまとめました。

## 羽幌地区

羽幌川・福寿川の汚れ・汚濁、農薬・除草剤等の流入や河川の汚濁で飲料水の水源として不安、洗剤等家庭排水による水質汚染、海岸へのゴミ漂着、ゴミのポイ捨て、町民のモラル低下、森林破壊、ホタルやザリガニなど昔いた生き物が居なくなつた、どんな自然があるのか調べられていない、昔見た自然の風景がなくなっている。

そして「昔の羽幌を取り戻そう」、「自分で出来る自然を守る方法」、「何が出来るか、何をすべきか」、「スローライフで行こう」として意見をまとめました。

▶環境計画町民会議や環境アンケートについてご意見などありましたら  
農林水産課自然環境係へご連絡ください

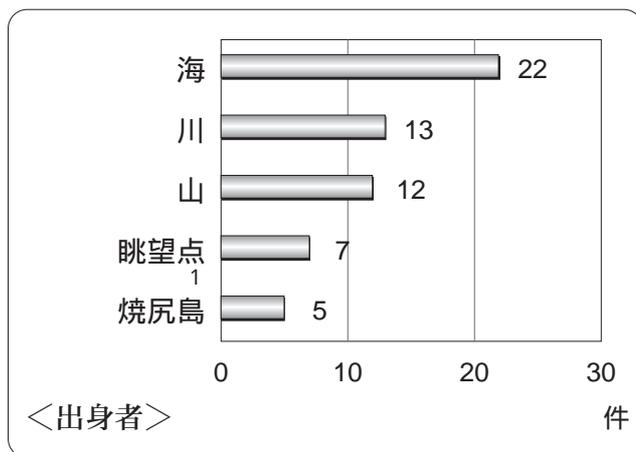
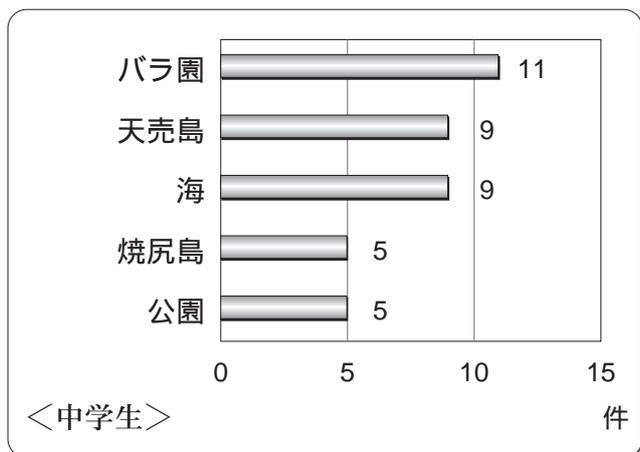
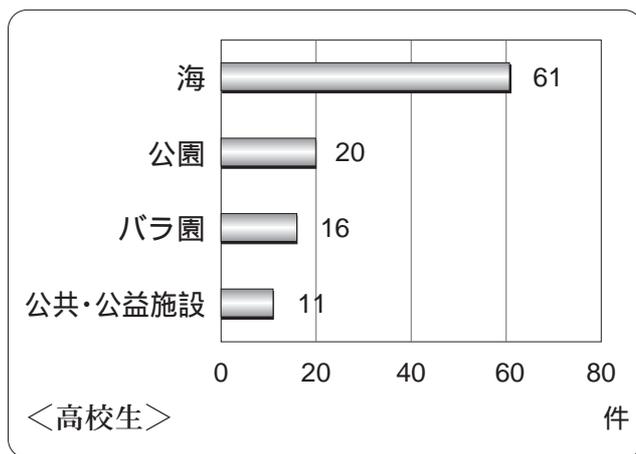
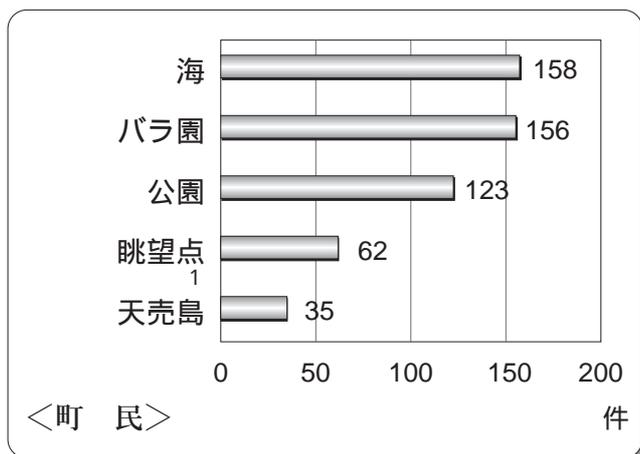
☎ 2-1211 (内線 347) E-メール nousui@town.haboro.hokkaido.jp

## 羽幌町自然と環境とくらしのアンケート集計結果(2回目)

( 羽幌町のホームページでもアンケート調査の概要をお知らせしています。)

羽幌町の環境を守る基本計画策定事業の一環として、昨年12月に全町民世帯と中学生、高校生、町外在住の羽幌町出身者を対象にアンケート調査を行いました。(回答総数 1,966票)

羽幌町内の自然や景観などで、あなたの好きな場所はどこですか。(自由記述)



- 好きな場所として「海」、「バラ園」、「公園」が多く挙げられました。
  - これらの場所には、良好な景観、レクリエーション(休養・娯楽)機能、自然環境がある場所という共通点を見出す事ができ、『景色がきれいで、楽しく、かつ落ち着ける場所』が好まれています。
  - 「山」、「川」については出身者のみにより挙げられているが、在住当時に遊んだ『思い出のある好きな場所』として挙げられています。
  - 現在の中高生からは、好きな場所としての「山」、「川」の回答は少ないが、レクリエーション・景観・自然環境・公園機能が好きな場所の要素として共通している事は今も昔も変わらないようです。
  - 好きな場所として多く挙げられる場所は、町が整備している場所や、観光客の誘致のような対外的に人を呼び込もうとしている場所が中心であり、出身者の回答に見られる「山」、「川」の様な“自然そのもの”といった回答が少ないため、町全体の自然環境に対する意識が低いと考えられます。
- 1 眺望点とは、見晴らしのいい場所のこと。(妻恋岬周辺や望潮山、ゴルフ場からの眺めなど、好きな場所として挙げられています。)